

■ 点数をつけるテストではありません 1学期のどこが薄いかを見つける15分の健康診断です。
やり方 ①解く → ②裏面で答え合わせ → ③「できた数」を裏の診断マップへ → ④薄いブロックだけ1週間で戻す。

A 単語 夏に最初に消えるのは単語です。日本語に合う英語を書こう。

① 学校		② 友だち		③ 本	
④ 先生		⑤ 好きだ		⑥ （スポーツを）する	

B be動詞 場面に合うように、am / are / is から選んで（ ）に書こう。

(1) 自己紹介で「私は中学生です」	I () a junior high school student.
(2) 友だちを紹介して「こちらはケンです」	This () Ken.
(3) 「兄と私は忙しい」と伝える	My brother and I () busy.

C 一般動詞 「する」の文。（ ）に1語入れて、場面に合う文にしよう。

(1) 「納豆は好きじゃない」と伝える	I () like natto.
(2) 相手にたずねて「ピアノをひきますか」	() you play the piano?
(3) (2)に「はい、ひきます」と答えて	Yes, I () .

✓ 否定・疑問・答えの3つは、同じ仲間の語でそろえます。3つそろって書けたかが見どころ。

D 切りかえ 正しいほうを○でかこもう。（－は「何も入れない」）

(1) 好きなものを言う	I (am / －) like music.
(2) 出身をたずねる	(Are / Do) you from Osaka?
(3) 好きかどうかをたずねる	(Are / Do) you like music?

✓ (2)と(3)は同じ相手への質問なのに形がちがう—ここがこの診断の山場です。

E できること・たずねる文 （ ）に1語入れて、場面に合う文にしよう。

(1) 相手が速く泳げるか知りたい	() you swim fast?
(2) 「じょうずに歌えません」と伝える	I () sing well.
(3) 相手の好きな教科を知りたい	() subject do you like?

F 自分の番 ①「=の文」、②「動作の文」で自己紹介を2文。

① =の文 (I am ～.)	
② 動作の文 (I + 一般動詞)	

☆豆ポイント！40日で消えたのではなく、使わなかっただけ。声に出して1回使えば、たいてい戻ります。

夏休み明けリセット診断
(中1)

【解答・かんたん解説】 丸つけをしたら、ブロックごとの「できた数」を下の診断マップに書こう

A～C 単語／be動詞／一般動詞

A ① school ② friend ③ book ④ teacher ⑤ like ⑥ play
B (1) am (2) is (3) are
C (1) don't (2) Do (3) do

B(3)は主語が2人なので are。1人か2人以上かを見てから形を選びます。

D～F 切りかえ／できること・たずねる文／自分の番

D (1) — (何も入れない) (2) Are (3) Do
E (1) Can (2) can't (cannot も可) (3) What
F 例：① I am a member of the art club. ② I practice the guitar every day.

D(1)は「好き」＝動作なので am は入れない。Fは内容自由—①に am があるか、②に am がまぎれこんでいないか、この2点だけを見ます。

診断 診断マップ できた数を書いて、いちばん薄いブロックから戻そう。

ブロック (できた数)	薄いまま2学期に入ると	この1週間の一手
A 単語 /6	書く問題が全部止まる。読むのも遅くなる	1学期の単語を1日5語、書いて声に出す(帯活動「ワードマップ・スプリント」)
B be動詞 /3	自己紹介・人の紹介がつかれない	「be動詞の定着ドリル」を1枚
C 一般動詞 /3	否定・疑問がつかれず、会話が続かない	「一般動詞の定着ドリル」を1枚
D 切りかえ /3	三単現でつまづく(2学期最大の峠の入口)	「be動詞と一般動詞の定着ドリル」を1枚(最優先)
E できること・たずねる文 /3	自己紹介やペア活動で、できること・聞きたいことが言えない	「can の文の定着ドリル」を1枚
F 自分の番 /2	書く力が落ちたまま2学期の作文へ	1日1文でよいので英語で日記(3分クイックライト)

★ Dが薄い人は、ほかより先にD。ここは2学期の三単現・過去形につながる土台です。

■ ×が2つ以上ついたブロックがある人へ(学び直しコース)

- ① そのブロックの問題文を声に出して読む → ② 解答を赤で写す → ③ 答えを見ずにもう一度そのブロックだけ解く → ④ 先生に見せてチェックをもらう。

1日1ブロックで十分です。1週間あれば6ブロックが1周します。全部やり直す必要はありません—薄いところだけで戻ります。

